



**OFFICIAL REPORT
2021 SAPPORO JUNIOR JAZZ
SCHOOL 第21期活動記録誌**
札幌ジュニアジャズスクール

公益財団法人 札幌市芸術文化財団

SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL 2020 OFFICIAL REPORT

“ジャズ音楽”とのふれあいの中から
感性豊かな子どもを育てる。

それが、札幌ジュニアジャズスクールの理念です。

自ら進んで音楽を楽しみたいと思えること。

技術よりも、気持ちに裏付けられた自信を持てるこ

友だちをつくり、友だちを助け、友だちに助けられ、友だちから刺激を受けること。

社会で起きている様々な問題を、少しでも考えられること。

さあ、未来を創造し、未来に響き渡るサウンドを奏でよう。





どんなときもチャレンジする気持ちを持って

公益財団法人 札幌市芸術文化財団

代表理事 副理事長

大友 裕之

Hiroyuki Otomo

札幌ジュニアジャズスクールの皆さん、ご卒業おめでとうございます。

21年目となる今期は、新型コロナウイルスの流行によりジャズスクールの活動も大きく影響を受けました。

4月に予定していた開講式は、6月13日となりました。北海道と札幌市による緊急共同宣言が出されていた2か月間、自宅でスクールが始まるのを心待ちにしていた皆さんにとって、この日はいつもの年よりも仲間に会える喜びを強く感じたのではないかでしょうか。

検温や換気、手指消毒やソーシャルディスタンスの確保等、徹底した新型コロナウイルス対策のもとで定期練習を開始し、8月にはインターネットで演奏を配信するパークジャズライブON WEBへの出演や、札幌ジャズアンビシャスとソリッド・サウンズ・ジャズ・オーケストラとの合同ワークショップや、ユースジャムセッションでの共演がありました。

また、9月の芸術の森園内のコンサートや、10月の市民交流プラザでの定期演奏会、11月のジャズの種プロジェクトの仲間である、ようてい、砂川、幕別のジャズスクールとの合同ワークショップ、12月にはスクール生の自主的な企画によるクリスマスライブを行い、2月にはSAPPOROアートキャンプでの演奏もありました。

振り返ると、毎年恒例の合宿や各地での演奏活動が中止となるなかで、気持ちを切替え、今できる事をできる限りやるという皆さんの気持ちが、活動する姿に表れていたと思います。強く意志を持つことは、どんな状況でも活動を続けることを可能とします。新しいチャレンジができるという学びを忘れずに、これからも歩んで行ってほしいと思います。

最後になりますが、今年は経済に関しても国内のみならず世界的に停滞し、大変困難な状況のなか、変わらぬご支援をいただきましたNTTドコモ北海道支社様、北海道エネルギー様、富士ゼロックス北海道様、大地みらい信用金庫様、エルム楽器様、福岡燃料様、名鉄観光サービス様、共創技建様、札幌総合情報センター様、ほくていホールディングス様、札幌日信電子様には心より感謝申し上げます。

また、スクールへの参加について心配や不安もあった事と存じますが、活動の趣旨にご理解いただき、子どもたちの送迎や検温等の感染対策をはじめ、温かく見守りサポートいただきました保護者や関係者の皆様、そして深い愛情と熱意をもってご指導いただいた杉本先生、中嶋先生に、心よりお礼を申し上げます。



株式会社NTTドコモ
執行役員 北海道支社長
櫻井 俊明
Toshiaki Sakurai

この一年の様々な経験を力に

札幌ジュニアジャズスクール第21期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
この1年は皆さんにとって有意義で自身が成長する時間であったことと思います。

今年は新型コロナウイルスの影響で、様々な事が変化する年になりました。

21期生の皆さんも新型コロナウイルスの影響により、練習が6月から開始されたと聞きました。みんなで集まって練習が出来ない期間はとても不安が大きかったことと思います。この状況の中、6月に仲間と会えた喜びを感じて、多いに笑い、多いに語りあったと想像しています。感染対策を取りながらの定期練習そして実演は皆さんにとっては以前にもまして貴重な体験だった事でしょう。

皆さんのが一瞬一瞬をかけがえのない時間ととらえ、思いきり演奏している光景が目に浮かびます。

弊社CSRの社会貢献活動「ドコモの森」は新型コロナウイルスの影響で残念ながら自粛（中止）しました。毎年ドコモの森に参加して頂いている札幌ジュニアジャズスクールの皆さんの命、社員及び社員家族の命を守るために苦渋の決断をすることとなりました。しかしCSRは会社がある限りは継続していきたいと考えています。2021年は「ドコモの森」、「ドコモふれあいコンサート」が出来る事を願っています。

2020年3月に、次世代通信「5G(ファイブ・ジー)」サービスが開始されました。
このサービスについては、来年の2020東京オリンピック・パラリンピックに活用される他、現在様々な分野で使われてきています。

また、NTTドコモはNTTの完全子会社となる事が発表されました。NTTグループ総力あげてサービスを向上し、あんしん・安全、そして便利なサービスを皆さんにお届け出来るよう、社員一丸となって努力していきますので楽しみにしていて下さい。

無事修了式を迎えることが出来ましたのは、1年間暖かく見守ってくださった保護者の皆さん、熱意を持ってご指導いただいた札幌ジュニアジャズスクールの皆さまの支えがあったからこそだと思います。皆様に心より感謝申し上げます。

今期は、色々な事で変化が多かったと思います。皆さんこの変化の中での様々な経験を“力”にして行って下さい。



北海道エネルギー
ホールディングス株式会社
代表取締役社長
北海道エネルギー株式会社
代表取締役会長

勝木 紀昭
Toshiaki Katsuki

学びの経験を深め、 「共感」する気持ちを奏で続けて

第21期生の皆さんご卒業おめでとうございます。ご家族の皆様にも心からお慶びを申し上げます。また、これまで卒業生を指導し見守ってくださった先生や関係者の皆様にもこの場をお借りして心から厚く御礼を申し上げます。

札幌ジュニアジャズスクールの第21期も新型コロナウイルス感染症の影響で、開講式の順延、関連する演奏会を中止ないし延期したとお聞きしています。第21期生やご家族の皆様におかれではさぞ残念なことだと思いますが、皆さんの命を守ることを最優先とした苦渋の決断であったことと思います。その状況下、「ワクワク!ホームワーク!札幌ジュニア在宅スクール」、「パークジャズライブ ON WEB 出演」はじめ、今までにはないオンデマンド配信を活用した新しい演奏会のスタイルを経験し、新しい活動の在り方を創り上げた皆さんを誇りに思っています。

人類の歴史は、中世ヨーロッパのペスト、16世紀の南北アメリカでの天然痘、20世紀初頭のスペイン風邪、さらには記憶に新しいSARSなど過去に大規模な感染症によるパンデミックを数度経験し、そして環境を変え乗り越えています。

これからはICTを駆使した「新しい生活様式」「新しい学び」により、コミュニケーションの取り方が変わり、情報はスマートに「共有」できるかもしれません。ですが、喜怒哀楽の感情を共有する「共感」や「相互理解」をすることも大切だと考えています。

皆さんがスクールで学んだジャズは、西洋楽器をヨーロッパ音楽と独特のリズム感覚、民俗音楽とが融合して生まれた音楽、それはまさしく「共感」なのです。卒業後もその学びを深め、次なるステップで「共感」「相互理解」する気持ちを奏で続けてください。

最後になりますが、皆さんの新たな船出にエールを送ります。この度は、ご卒業、誠におめでとうございます。

困難と向き合った経験を糧に明るい未来へ

札幌ジュニアジャズスクール第21期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

2020年は新型コロナウイルスという世界中が舞台となる未曾有の危機と向き合わなければいけない年となってしまいました。スクールの皆さんも春先から学校が臨時休校となるなど、普段とは異なる日々を過ごされたのではないでしょうか。

新型コロナ感染拡大防止のために、多くのイベントや事業が中止や縮小されるなど、例年であればできたことが叶わずに残念な思いや悔しい思いもあったと思います。一方で、オンラインで発表するための動画撮影など、コロナ禍だったからこそできた経験もあったと思います。皆さんは、学校の部活動ではなく、ジュニアジャズスクールを選んで活動をされています。学校の仲間とは違う環境で、ジャズが好きだという同じ想いを持つ仲間と過ごしたことや、演奏を創り上げるという素晴らしい経験を通じて、得られた感動も大きかったと思います。

困難と向き合って乗り越えた経験は、平穏な日々を過ごしていくには経験できませんし、このように活動を制限される中で取り組んできた皆さんは、これまでの先輩たちは経験できなかった特別な経験ができたとも言えます。困難と共に乗り越えた仲間はかけがえのないものですし、皆さんにとって一生の宝物になることだと思います。

ジャズは、当金庫の地元根室にとっても大切な財産であり、「ジャズの街・根室」を更に盛り上げていくためにも、この財産を若い世代へとつなげていきたいと考えております。当金庫としましても、地元の芸術・文化振興や札幌と根室地区のかけ橋となる取り組みなど、一層の地域貢献に資するが出来るよう、引き続き努力してまいりたいと考えております。

卒業生の皆さん一人ひとりが更に大きく成長され、幅広い舞台で活躍されることを祈念するとともに、皆さんと「ジャズの街・根室」でお会いできる日を楽しみにしております。



大地みらい信用金庫
理事長
遠藤 修一
Shuichi Endo



株式会社エルム楽器

代表取締役会長

寺田 良紀

Yoshinori Terada

この1年間で培った豊かな感性を大切に 今後さらなる成長を

札幌ジュニアジャズスクール第21期の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

世界が大きく変化した今年度は思うような活動ができず、日常生活に於いても様々な不安や不便を感じながら過ごされたのではないでしょうか。しかし皆さんは新しい生活様式の中でジュニアジャズスクールの練習に参加し、演奏活動を続けてきました。皆さんの今日までの頑張りに対して心より感謝いたします。楽器演奏の継続は子供たちの感性を育て、創造力、集中力、忍耐力をはじめ、能力開発や人間形成に大きな役割を果たします。

21期生として卒業を迎えた皆さんは、仲間と共に過ごしたこの1年間で技術的な成長だけでなく、助け合う心、集団の中に於ける自身の役割、継続することの大切さなどこれから生きていく上で大切なことを数多く学ばれたと思います。

エルム楽器は創業以来「音楽業務を通じ地域社会文化に貢献し、お客様に喜ばれ、より高い存在価値を認められる会社を目指す」という経営理念の下、これまで全道各地で音楽教室の運営、楽器販売、楽器修理、音楽催事などを通して多くの子供達の成長を願いながら業務を進めて参りました。札幌ジュニアジャズスクールの理念である「ジャズ音楽とのふれあいの中から感性豊かな子供を育てる」に賛同しながら、これからも札幌ジュニアジャズスクールの皆さんをはじめ、地域社会における子供たちの成長を願いながら共に歩んで参ります。

これから長い人生の中でも忘れることが出来ない時代に経験したジュニアジャズスクールの活動を通じて培った感性を基に、卒業生の皆さんのが今後大きく成長され、羽ばたいていかれることを心より願っております。



富士ゼロックス北海道株式会社

代表取締役社長

成島 孝

Takashi Narushima

大変な時代だからこそ、皆さんのが奏でる音楽で 人と人の心をつないで下さい。

札幌ジュニアジャズスクール第21期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今期のはじまりは新型コロナウィルスの発生に伴い、北海道、特に札幌市を中心に緊急事態宣言への対応から、学校の休校だけではなく、私生活の面でも様々な形で自粛を求められ、皆さんも不安を感じていた中でのスタートだったと思います。

働き方をはじめ、生活様式、学習方法などが大きく変化しました。音楽をめぐる世界も同様に大きく変動しています。練習の場、体制だけではなく、表現する方法にもガイドラインに則った制約や新たな対応が求められています。

皆さんのスクールも動画配信によるホームワークから始まり、例年以上に工夫を凝らしたワークショップの実施、今期初のイベントはWEB上での開催となったパークジャズライブ、その他、定期演奏会や各コンサートの演奏など、とても大変な環境の中での活動であったと思います。

これまでの期と比べ、スクールでの集まりや演奏を聴いていただく機会は少し限られていたかもしれません、それぞれの活動に前向きに取り組み、仲間と一緒に立ち向かわれた事でしょう。これまで誰も経験したことがない環境で活動した第21期メンバーの絆は、1年間を通じてより一層強まつたのではないでしょうか。共に練習を重ね、困難や課題を乗り越えた経験すべてが皆さんの成長につながったと思います。

『ジャズ音楽との触れ合いの中から感受性豊かな子どもを育てる』の理念のもと、この1年間活動した子どもたちを見守られたご家族の皆様、成長を支えていただいた指導者及び関係者の皆様、活動における制約の中で、ご苦労された点も多かったと思います。皆様のご支援に対しこころから敬意を表します。

くらしの様式が変わり、人とのふれ合いが難しい時代だからこそ、心を温かくそして豊かにするには音楽が必要です。皆さんの奏でるジャズが、きっと聴く人たちの心をつなぎます。これからも音楽を愛して下さい。第21期生の皆さんのが更なる飛躍と活躍を願っております。



有限会社 福岡燃料

代表取締役

福岡 裕一

Yuichi Fukuoka

何が起きるか分からぬ時代だからこそ前向きに考え進んでいってください!

札幌ジュニアジャズスクール第21期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

ご承知の通り、本年度は新型コロナウイルスという未知のウイルスの影響により思うように活動もできず非常に大変な1年であったかと思います。そのような状況下でも、最大限の警戒をしながら何ができるかを慎重に検討し準備に尽力された運営の皆様、そしてそのできる範囲のなかで元気よく笑顔で精一杯努力し21期生としての日々を過ごした生徒の皆様、1年間本当に疲れ様でした。

限られた時間で活動も制限されていたであろうこの1年、生徒の皆さんはどうに感じたでしょうか。できることも限られていたしもったいない1年だったなど捉えるか、それとも時間は限られていてあまり活動できなかつたけれども自分にとって新しい発見ができる良い1年だったと捉えるか、どんな小さなことや些細なことでも構わないので後者のように感じてくれた生徒が多くいてくれたのであれば素晴らしいことだし、きっとそう思った生徒が多かったと信じています。

大切なことはいかにポジティブに考え、前向きに行動できるかということではないかと思います。オリンピックや各種行事も次々と中止や延期となり、もしかしたら1年間何もできずに終わっていたかもしれない状況で、運営の皆様や生徒同士も協力し、他人を気遣いながら少しでも活動ができたことを、例年では経験できないことができた、次にもしました同じような状況になった時は今年の経験を参考に乗り切れるかもしれない等々、どんな大変な時も常に前向きに考えてほしいのです。これから長い人生の中でも大きな壁にぶち当たりどうしたらいいのだろうと悩む場面が何度かあるかもしれません。そのような時にも今回の経験を活かし、できない理由を探すのではなくどうしたらできるかという前向きな気持ちで頑張ればきっと新しい道が切り開かれていくと思います。

結びとなります、止まない雨はありません。明けない夜はありません。常に明るく前向きでどんな困難も乗り越え、成長し続けていってくれることを大いに期待しています。ご卒業本当におめでとうございました。



名鉄観光サービス株式会社

執行役員 北海道営業本部長

小栗 隆

Takashi Oguri

この一年を無駄にせず新たな目標にチャレンジを!

札幌ジュニアジャズスクール第21期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

新型コロナウイルスの影響により、活動開始が2か月ほど遅くなった事に始まり、今期は大幅な活動制限を余儀なくされました。各イベントやワークショップ、訪問演奏会、交流事業などが軒並み中止となり、皆さんが楽しみにされていた合宿や遠征も実施できず、満足のいく活動が出来ずに大変悔しい思いであった事と推察いたします。

しかし、このような状況下においても、関係の皆さんの創意工夫、コロナ感染防止策を講じて行われたホームワーク、そしてワークショップやミニコンサートなど、少なからず活動の機会を得ることが出来ました。コロナ禍の一年で誰もが苦しい思いをし、乗り越えようとしている中で、皆さんの活動は未来に向けての明るい光です。どうかこの一年を無駄に思わず、様々な思いを力に変えて未来への歩みを進めていただきたいと願います。

私ども名鉄観光サービスでは『人と人との出会い』とそこから生まれる『コミュニケーション』を大切にし、心豊かな社会の発展に貢献する」という企業理念があります。皆さんの活動は、まさに音楽を通した出会いと交流の場の創造、そして心豊かな社会の発展につながるものであり、今後とも皆さんを継続して応援させていただきたいと考えております。

最後になりますが、活動を支えてくださった講師の先生、スタッフの皆様、そして皆さんの成長を温かく見守り、さまざまな形でサポートをしてくれたご家族の方への感謝の気持ちを忘れずに、次の一步へお進みください。これからの方々の更なる成長と活躍を祈念しております。

ご卒業、本当におめでとうございます。

皆様の生活をより良いものに

北海道の生活に欠かせない家庭用燃料である「LPガス・灯油」。気軽に何でも相談していただけるような信頼関係をモットーに皆様の家庭に安心・快適な生活をお届けします。

• Clean • Energy

今、大きく変わろうとしているエネルギー問題。様々な家庭用エネルギーが存在する中、環境に優しく、災害時に強いLPガスが今後のエネルギー問題解決の大きな役割を持っていると考えます。

しかしLPガスだけで全てを賄うことは非常に難しいでしょう。

そこで私どもは、エネルギーの壁を越えて、色々なものと組み合わせる事により、ベストミックスとなるのは何かを常に考え行動して参ります。

それが、省エネに繋がるだけでなく、皆様の生活がより良いものになるであろうと考えます。



音楽日和、マナ一日和。

すてきな音楽には、すてきなマナーを。
会場では、携帯電話の電源をOFFにしてください。

しんきん
相続信託 こころのバトン

しんきん
暦年信託 こころのリボン

遺言信託

相続手続代行サービス

大切なひとへのあなたの想い、
お預かりします。



札幌支店 札幌市中央区北3条西3丁目1番地2 札幌駅前藤井ビル
TEL.011-219-1515 FAX. 011-219-2131

※ しんきん相続信託、しんきん暦年信託は、信金中央金庫の商品であり、当金庫は信金中央金庫の信託契約代理店として取り扱いを行います。
※ 遺言信託、相続手続代行サービスは、株式会社銀行の商品であり、当金庫は株式会社銀行の信託代理店として取り扱いを行います。

※ 所定の手数料を申し受けます。審査によりお申込みの意に沿えない場合がございます。個別の税務のご相談は税務署等にお問合せください。



完璧な演奏と、
心動かす演奏は、違う。

音楽は、ただ間違なく演奏されればいい
というものではない。

その旋律に込められた、
作曲家の、そして演奏する人間の思い。

瞬間の音色の美しさと、メッセージ、
その両方に心を動かされるのだと思う。

それはまさに、高度な知の共鳴である。

私たちは、どこまでその領域に踏み込んでいけるだろう。
人の心に近づいてゆく挑戦を。

FUJI Xerox



札幌ジュニアジャズスクール

常任講師

杉本 武志

Takeshi Sugimoto

全力を尽くす

今期のスクールは、新型コロナウイルスに振り回された1年でした。開講式もできず、定期練習がスタートしたのは、6月13日からでした。しかし、時間配分の一部変更・練習内容の一部変更等、限りなく例年並みの活動に近づけるために、事務局の創意工夫でなんとか活動できる状態にしてくれました。事務局の頑張りにとても感謝しております。

コロナの流行で、活動が制約され、そのために、かえってどうすれば一歩前進できるかということに対して考える機会を与えられたように感じます。事務局が運営の為の工夫をしたように、我々講師やスクール生までもが活動に対して新たな意識で臨めたように思います。どんな場合でも、固定概念にとらわれずに全力を尽くして臨めばそれなりの答えが見えてくるものだと思いました。

今年度は、コロナの影響で、学校関係では部活動やサークル活動なども例年通りの活動ができず、悲しい思いをしている学生がたくさんいた中、ジャズスクールでは、ロビーコンサートのような形で定期的に発表する機会を組んでいただいたのは、スクール生の励みになっていたと思います。また、定期練習の活動中や演奏会などの、使用マイク・椅子などの消毒作業、こまめな室内換気作業など、事務局の作業も大変だったと思います。

様々な制約があった中での2020年度の活動でしたが、その中でも、ジャズスクールのモットーである「結果を求めるのではなく、各自がどう努力したかというプロセス(過程)を大切にする。」「ジャズ音楽の原点、ブルーノートは黒人の魂。奴隸の苦しみから解放され自由になった喜びから生まれた音階である。だから、ジャズを演奏する時は楽しく演奏することが大切である。」などは、実行できたでしょうか。

<音楽を奏でる人間は、人を幸せにできる>を心の支えにして、今年度もジャズスクールの活動で得たものが、長い人生を生きる上で、いつかどこかで役立ててくれれば幸いです。今年も1年間、ご支援ありがとうございました。



札幌ジュニアジャズスクール

常任講師

中嶋 和哉

Kazuya Nakajima

卒業生のみなさんへ

今期はコロナ禍の中、やや遅れてスタートしたジャズスクールでした。オーディション、開講式も無く、今までとは違う活動の仕方を求められる年となりました。

活動初日、マスク着用で集まるスクール生達。手洗い、検温、換気。ジャズスクール始まって以来の初の試みでした。僕自身も、マスクの上に更にフェイスガードを着けて、常にマイクを使って話す事に正直戸惑いは隠せませんでした。そんな中、それでも一生懸命に活動するスクール生を見ていて、コロナ禍の中でもそれなりに楽しんで活動出来るんだと気付きました。

外での発表の機会も無い状況の中、芸術の森でのロビーコンサート、クリスマスコンサート等。クリスマスコンサートでは皆で飾り付けをしましたね。新聞紙で作ったクリスマスツリー、遠目から見ると枝に雪が積もった様に見えて素敵な出来栄えでしたね。

さて、来期のジャズスクールはどうなっているのでしょうか。未来の事は、誰にもわからないけれど以前の様に、よりたくさんの活動が出来るよう願っています。

最後になりますが「卒業おめでとうございます」

信頼できる仲間がいるから頑張れる。
負けられないライバルがいるから成長できる。
子どもたちのまっすぐなまなざしは、
未来をつくるエネルギー。

明日へ向かってともに成長していきましょう。—— 北海道エネルギー



ENEOS

MUSIC SMILE ROAD

北海道の子供たちの笑顔と地域交流のお手伝いをする、継続的な音楽交流事業として札幌ジュニアジャズスクールを応援しています。子供たちに音楽を通じて温かな交流の輪を広げていただきたい、そしてたくさんの素晴らしい経験や出会いの場を贈りたいとの想いで2009年から「MUSIC SMILE ROAD」と称したプロジェクトを推進しています。

もっとやさしく、もっと明日へ。
 北海道エネルギー株式会社

◆定期スクール

日程	開催場所	日程	開催場所	日程	開催場所	日程	開催場所
2020/ 6/13	アリーナ他	9	大練習室	24	大練習室	26	大練習室他
14	アリーナ他	16	アリーナ	25	大練習室他	27	大練習室他
20	アリーナ他	22	アリーナ他	31	アリーナ	1/ 9	大練習室他
21	アリーナ他	23	大練習室	11/ 7	大練習室他	10	大練習室他
27	アリーナ他	29	アリーナ他	8	大練習室他	16	大練習室他
28	アリーナ他	30	大練習室	14	大練習室他	17	大練習室他
7/ 4	アリーナ他	9/ 5	大練習室他	15	大練習室他	23	アリーナ
5	アリーナ他	6	大練習室	21	大練習室他	24	アリーナ他
11	アリーナ他	12	大練習室	22	大練習室他	30	大練習室他
12	アリーナ他	13	大練習室	28	大練習室他	31	大練習室他
18	野外ステージ	19	大練習室他	29	大練習室他	2/13	大練習室他
19	野外ステージ	20	大練習室	12/ 5	大練習室他	14	大練習室他
25	アリーナ他	26	大練習室	6	大練習室他	20	大練習室他
26	アリーナ	27	大練習室他	12	大練習室他		
8/ 1	アリーナ	10/11	大練習室	13	レクチャーハウス		
2	アリーナ	17	大練習室他	19	大練習室他		
8	アリーナ他	18	大練習室	20	大練習室他		

◆活動一覧

日程	内 容	開催場所	来場客数	参加バンド
2020/ 6/13	開講式	札幌芸術の森 アートホール	—	Junior/Club
21	コミュニケーションワークショップ①	札幌芸術の森 アートホール	—	Junior/Club
7/ 5	コミュニケーションワークショップ②	札幌芸術の森 アートホール	—	Junior/Club
18	パークジャズライヴ ON WEB 収録	札幌芸術の森 野外ステージ	—	Junior/Club
8/ 8	Solid Sounds Jazz Orchestra ワークショップ サッポロ・シティ・ジャズ2020「JAZZロゴデザイン」ワークショップ	札幌芸術の森 アートホール	—	Club Junior/Club
14	デビット・マシューズ 札幌ジャズアンビシャス ワークショップ	札幌芸術の森 アートホール	—	Club
15	ユースジャムセッション	札幌芸術の森 野外ステージ	304	Club
9/26	札幌芸術の森 ロビーコンサート	札幌芸術の森センター	71	Junior
27	芸森アートマーケット アートパークジャム	札幌芸術の森 修景池	264	Club
10/ 4	サッポロ・シティ・ジャズ2020 第21期札幌ジュニアジャズスクール定期演奏会	札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ	310	Junior/Club
11/ 1	北海道ジャズの種プロジェクト 札幌合同ワークショップ	札幌芸術の森 アートホール	—	Junior/Club
15	札幌芸術の森 ミニコンサート	札幌芸術の森 アートホール	77	Junior/Club
12/13	クリスマスライヴ! 装飾ワークショップ	札幌芸術の森センター	—	Junior/Club
20	クリスマスライヴ!	札幌芸術の森センター	120	Junior/Club
1/12	サッポロ・サウンド・スクエア vol.4	札幌駅前通地下歩行空間	330	Club
2/ 6	SAPPOROアートキャンプ	札幌芸術の森 アートホール	52	Junior/Club
21	第21期札幌ジュニアジャズスクールFinal Live	札幌市教育文化会館	493	Junior/Club
3/ 6	修了式	札幌芸術の森 アートホール	—	Junior/Club

◆楽曲リスト

SJF Junior Jazz Orchestra

- ♪ A Hard Day's Night
- ♪ ALRIGHT, OKAY, YOU WIN
- ♪ Cantaloupe Island
- ♪ Cut To The Chase
- ♪ JINGLE BELLS
- ♪ Mack The Knife
- ♪ OYE COMO VA
- ♪ ROCKIN' ROBIN
- ♪ Take Your Time
- ♪ Tangerine
- ♪ The Best Smile for SJF
- ♪ THE CHICKEN
- ♪ TWIST AND SHOUT
- ♪ VEHICLE
- ♪ Watermelon Man
- ♪ WINTER WONDERLAND
- ♪ フォスター・メドレー

Club SJF

- ♪ AFRO BLUE
- ♪ ALL I WANT FOR CHRISTMAS IS YOU
- ♪ ALL OF ME
- ♪ Exit 135 North
- ♪ Hip Hoppin'
- ♪ HOT HOUSE
- ♪ I LOVE LUCY
- ♪ MAGICO
- ♪ MANTECA
- ♪ M.W.A.(MUSICIANS WITH ATTITUDE)
- ♪ MY FAVORITE THINGS
- ♪ ON THE STREET WHERE YOU LIVE
- ♪ OYE COMO VA
- ♪ RU CHICKEN?
- ♪ SANTA CLAUS IS COMING TO TOWN
- ♪ SHINE
- ♪ SIX STRING SHUFFLE

♪ TEANECK

- ♪ The Best Smile for SJF
- ♪ THE CHICKEN
- ♪ THE PEBBLE BEACH THEME
- ♪ THIS I DIG OF YOU
- ♪ TRUTH
- ♪ WHEN YOU WISH UPON A STAR
- ♪ 500 MILES HIGH
- ♪ ナイス・ショット

Club SJF / Picked Up & Team

- ♪ A Night in Tunisia
- ♪ BILLIE'S BOUNCE
- ♪ CHILLIN' TIME
- ♪ ISN'T SHE LOVELY
- ♪ Tenor Madness



■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2020.06.13 第21期札幌ジュニアジャズスクール 開講式

札幌芸術の森 アートホール アリーナ

小学生クラス24名、中学生クラス29名による第21期札幌ジュニアジャズスクールの活動がスタートしました。両講師の永年勤続を記念した表彰式とメンバー初顔合わせの自己紹介のあと、新型コロナウィルスの感染対策としてパートごとに分かれ、またスペースを広くとって練習を始めました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2020.06.21 / 07.05 コミュニケーションワークショップ

札幌芸術の森 アートホール アリーナ

今期は新型コロナウイルスの影響により、活動開始が2か月ほど遅くスタートしたことから、新しいメンバーが1日でも早く打ちつけ、また全体のチームワークを高められるよう、練習の合間にコミュニケーションワークショップを開催し、スクール生同士の交流を深めました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2020.07.18-19 パークジャズライブ ON WEB 収録!&野外ステージ定期練習

札幌芸術の森 野外ステージ

例年参加しているパークジャズライブは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今年はWEB上での開催となったため、ジュニア、クラブがそれぞれ動画の収録に臨みました。今期初めてのイベント出演は、天候にも恵まれ元気いっぱいの演奏を動画に収めることができました。



PHOTO COLLECTION



エルムで始まる、充実の音楽生活——。

経験豊かな講師陣と充実した設備の音楽教室。

札幌市内に広がる充実した教室ネットワークが、あなたの音楽生活を応援します。



各種楽器無料体験レッスン受付中！



コンサートや講座を通して、地域の皆様へ音楽の素晴らしさや教養の力を届けするためオープンしました。「ARTes」(アルテス)はラテン語で「教養」等の意味を持つ語。音楽をはじめ、様々な教養を地域の方へ提供したいという願いを込めています。



お問い合わせは下記までどうぞ！



音楽と、人と、創造と

エルム楽器

ホームページで最新情報がご覧になります！

エルム楽器

検索



エルム楽器 本店・本社センター

札幌市手稲区西宮の沢3条2丁目1-8

011-350-1113

※市内各エリアに音楽教室がございます。上記以外の会場に関するお問い合わせは

※メールもしくはホームページからのお問い合わせもどうぞ！ MAIL／ elmh@elm-t.co.jp HP／ http://www.elm-t.co.jp

ELM ハーモニエ マルヤマクラス

札幌市中央区南1条西2丁目マルヤマクラス2F

011-643-2222

ELM ARTes八軒

札幌市西区八軒3条西1丁目6-25

011-350-1113

0120-885-806まで。





■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2020.08.08 / 08.14 サッポロ・シティ・ジャズ2020「JAZZロゴデザイン」ワークショップ

札幌芸術の森 アートホール アリーナ

サッポロ・シティ・ジャズのアートディレクターを務めるデザイナーの岡田善敬さんを講師としてお招きし、JAZZロゴデザインワークショップを開催。ひとりひとりがジャズを表現したオリジナルのロゴの制作に挑戦しました。

一般応募の中から選ばれたロゴは、シティ・ジャズのポスターとしてお披露目されました。





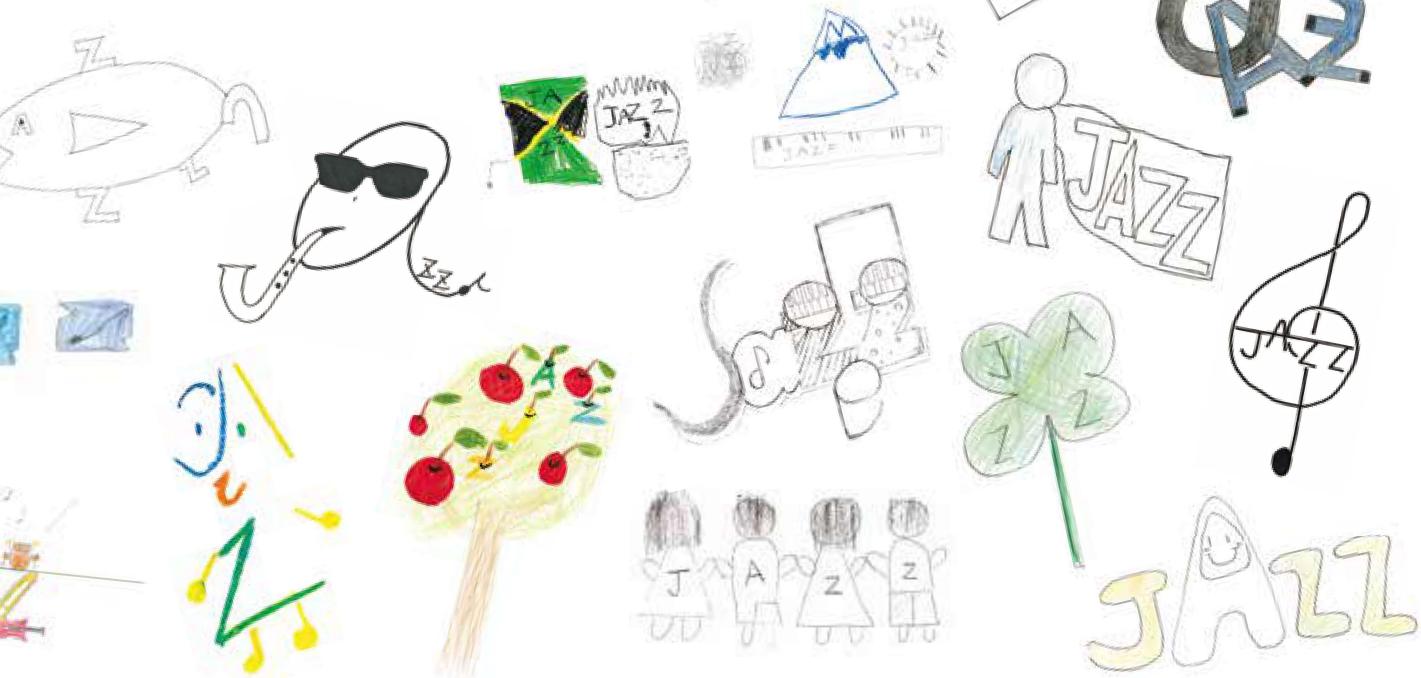
札幌ジュニアジ JAZZロゴコンペ

Sapporo Junior Jazz School Student Competition



ジャズスクール生 デザイン紹介

Student Logo Design Introduction





ユースジャムセッションとは…

中学生・高校生のユース世代の積極的に活動を行っているジャズバンドを対象として、札幌、道内、道外から参加を募り、演奏会と交流プログラムを内容とする「ユースジャムセッション」。ジャズ音楽を通して異なる環境で活動するユース世代が出会い、優れた音楽指導者の元で切磋琢磨し、ジャズセッション及び演奏会を実施します。新型コロナウイルスの影響で、ユース世代のバンドとの交流事業は実施できませんでしたが、札幌市内を拠点に活動する2つのビッグバンドと中学生クラスは2つのグループに分かれてワークショップを開催しました。

----- ワークショップでご指導いただきました -----



札幌ジャズアンビシャス

■ 音楽監督：デビッド・マシューズ



Solid Sounds Jazz Orchestra



■ Club SJF

2020.08.08 Solid Sounds Jazz Orchestraワークショップ

札幌芸術の森 アートホール 大練習室

札幌で活躍する社会人ビッグバンドSolid Sounds Jazz Orchestraをお迎えし、Club SJF(中学生クラス)とのワークショップを開催しました。同月15日に開催するユースジャムセッションでの共演に向けて、パート練習や同バンドのトランペッターでバークリー音楽大出身の山口雄太さんの指導の下、全員によるリハーサルを行い、とても貴重な時間を過ごすことができました。



■ Club SJF

2020.08.14 札幌ジャズアンビシャス ワークショップ

札幌芸術の森 アートホール アリーナ

デビッド・マシューズ率いるプロミュージシャンによるビッグバンドの札幌ジャズアンビシャスとClub SJF(中学生クラス)がワークショップを行いました。翌15日に開催のユースジャムセッションでの共演に向けて、パート練習とアンサンブル全体でのリハーサルを直接指導していただきました。



■ Club SJF

2020.08.15 ユースジャムセッション

札幌芸術の森 野外ステージ

8月8日と14日に行ったユースジャムセッションのワークショップの成果発表として中学生クラスがユースジャムセッションの試演会に臨みました。社会人ビッグバンドのSolid Sounds Jazz Orchestra、デビッド・マシューズと札幌ジャズアンビシャスとの共演は、天候にも恵まれ、たくさんのお客様を前に元気いっぱいの演奏をしました。



PHOTO COLLECTION





■ SJF Junior Jazz Orchestra

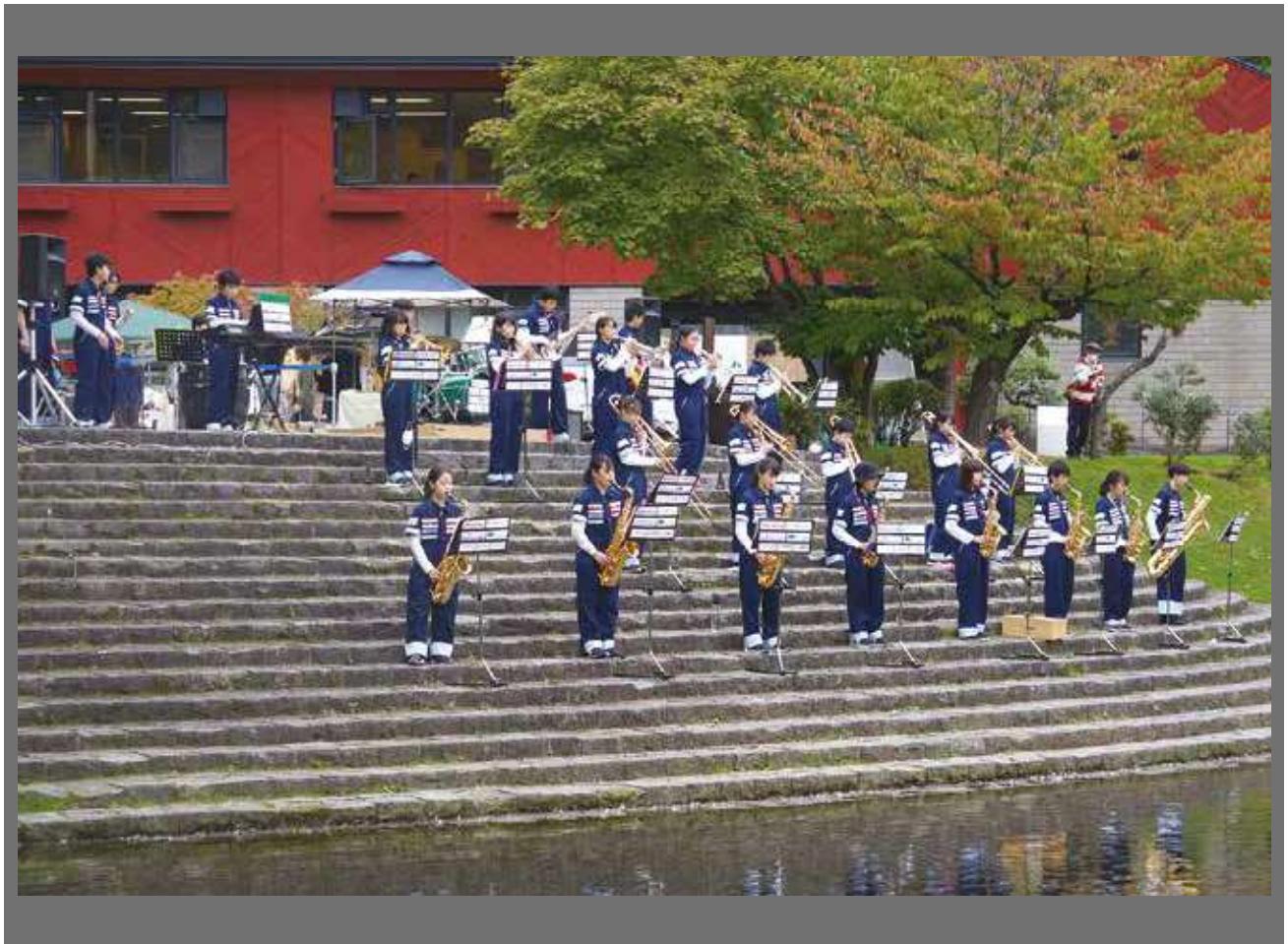
2020.09.26 札幌芸術の森 ロビーコンサート

札幌芸術の森 センターロビー 中庭

小学生クラスによるミニコンサートは、天気に恵まれたことから芸術の森センター中庭にて行いました。

保護者の方々や園内散策のお客様の前での演奏は、翌週に定期演奏会を控えるメンバーひとりひとりにとって自信につける機会となりました。





■ Club SJF

2020.09.27 芸森アートマーケット アートパークジャム

札幌芸術の森 修景池

芸森アートマーケットのステージイベント、アートパークジャムに中学生クラスが出演しました。

修景池の石段での演奏には、美術展をはじめ訪れた多くのお客様に注目いただきました。スクール生たちも楽しんで演奏することができ、今年最後のアートマーケットを盛り上げました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2020.10.04 第21期札幌ジュニアジャズスクール定期演奏会

札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ

サッポロ・シティ・ジャズ2020のプログラムとして、札幌市民交流プラザのクリエイティブスタジオを会場に、第21期札幌ジュニアジャズスクール定期演奏会を行いました。小学生クラスが出演した第1部は141名、中学生クラスが出演した第2部は164名のお客様にご来場いただき、温かい拍手をいただきました。メンバーは緊張感に包まれながらも、アンコールを含めて第1部は7曲、第2部では9曲を演奏し、自信を持って練習の成果を発表することができました。



PHOTO COLLECTION





北海道ジャズの種プロジェクトとは…

「ジュニアジャズで街を元気に！」を合言葉に、道内各地にジャズスクールの活動を広げようとするプロジェクト。2013年に広尾町の広尾サンタランド・ジャズスクールと羊蹄山麓周辺の町々によるMt.Youtei Jr. JAZZ School、2014年には幕別町のまくべつジュニア・ジャズスクール、砂川市の砂川キッズジャズスクールが発足し、札幌を含む5地域は、1年を通じて合同で活動を行っています。

今期は、新型コロナウイルスの影響で、活動は縮小しましたが、6月には札幌ジャズアンビシャスの呼びかけのもと、アンビシャスのテーマ曲を5地域のスクール生がリモートセッションを行い、11月には合同ワークショップを開催しました。11月22日は予定していた俱知安町での「ジャズスクールin北海道 ともだちコンサート」が中止となったことから、WEBでの配信を合同で制作しております。



----- 合同ワークショップ参加団体 -----



SJF Junior Jazz Orchestra



Club SJF



Mt.Youtei Jr.JAZZ School



砂川キッズジャズスクール



まくべつジュニア・ジャズスクール



■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2020.11.01 北海道ジャズの種プロジェクト 札幌合同ワークショップ

札幌芸術の森 アートホール

北海道ジャズの種プロジェクトに参加するMt.Youtei Jr. JAZZ Schoolと砂川キッズジャズスクール、まくべつジュニア・ジャズスクールとともに合同ワークショップを開催しました。交流ワークショップ、パート練習、そして参加者全員でチキンを演奏しました。この他、今回はスペシャル企画として各スクールの講師で編成された演奏も行われました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

北海道ジャズの種プロジェクト ジャズともWEBセッション

札幌芸術の森 野外美術館ほか

例年、秋に開催される「ともだちコンサート」が、昨今のコロナウィルス感染拡大の影響で中止となったため、今年度は「ジャズともWEBセッション」として、ウェブ上で開催されました。小学生クラスは「フォスター・メドレー」を、中学生クラスは「THE PEBBLE BEACH THEME」を演奏し、北海道ジャズの種プロジェクトに参加する各ジャズスクールとともに、コロナに負けない元気を届けました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

ジャズともWEB チキン100連発

札幌芸術の森 アートホールほか

ジャズの種プロジェクト動画企画第2弾として、「ジャズともWEBセッション」に続いて、「ジャズともWEB チキン100連発」が公開されました。ジャズの種プロジェクトに参加する道内各地のジャズスクールの生徒たちがともに力を合わせ、札幌ジャズアンビシャスの小野健悟氏がアレンジした「THE CHICKEN」を盛大に演奏し、思いを一つにしました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2020.11.15 札幌芸術の森 ミニコンサート

札幌芸術の森 アートホール アリーナ

SJF Junior Jazz OrchestraとClub SJFがアートホール・アリーナで各クラス30分のミニコンサートを開催しました。2階席で観覧いただいた保護者の方々の前で、小学生クラスは「The Best Smile for SJF」や「Cantaloupe Island」など、中学生クラスは「ナイス・ショット」や「500 MILES HIGH」など各8曲を演奏しました。



私たちは「人と人との出会い」と
そこから生まれる「コミュニケーション」を大切にし、
心豊かな社会の発展に貢献します。



さわやかな旅だち

名鉄観光
<http://www.mwt.co.jp/>



■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2020.12.13 クリスマスライブ! 装飾ワークショップ

札幌芸術の森 センターロビー/レクチャー室

12月20日に行ったクリスマスライブの会場を自分たちで装飾しました。

小学生クラスはクリスマスツリーとオーナメント作り、中学生クラスは自ら企画して、サンタと雪だるまのちぎり絵とプレゼントボックスを作りました。





■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2020.12.20 クリスマスライブ!

札幌芸術の森 センターロビー

札幌芸術の森センターロビーにて、クリスマスライブを行いました。

会場にはスクール生が制作したツリーやちぎり絵を飾り、小学生クラス、中学生クラスはそれぞれ8曲を披露しました。今回の演奏会は中学生クラスが企画を主導し、演奏前にはゲームコーナーを行ったりと、会場を盛り上げました。





■ Club SJF

2021.01.12 サッポロ・サウンド・スクエア

札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場(西)

札幌駅前通地下歩行空間で行われたサッポロ・サウンド・スクエアに中学生クラスが出演いたしました。今回は2チームに分かれてのコンボ編成となり、地下歩行空間に元気いっぱいの演奏を響かせました。





I + R = Sustainable

Innovative

responsible



■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2021.02.06 SAPPOROアートキャンプ

札幌芸術の森 アートホール アリーナ

2月6日、7日の「SAPPOROアートキャンプ」は、野外美術館のライトアップや花火の打ち上げ、ジャズライブなど冬の芸術の森を彩る祭典として開催されました。イベントとして小学生クラス・中学生クラスが出演し、温かいムードのなかで楽しく演奏することができました。



PHOTO COLLECTION





■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2021.02.21 第21期札幌ジュニアジャズスクール ファイナルライブ

札幌市教育文化会館 大ホール

第21期の1年の活動の集大成となる「ファイナルライブ」を札幌市教育文化会館大ホールで行いました。新型コロナウイルス感染症対策として、ロビーの受付だけではなく演奏においても対策を図りながら、満員の来場者の前で、小学生クラス・中学生クラスそれぞれが一年の活動の成果を披露しました。アンコールではスクール生全員でステージを盛り上げ、21期最後の活動を締めくくりました。





SAPPORO
JUNIOR JAZZ
SCHOOL 2020 OFFICIAL REPORT



■ SJF Junior Jazz Orchestra ■ Club SJF

2020~2021

オフショット



PHOTO COLLECTION



SAPPORO
JUNIOR JAZZ
SCHOOL 2020 OFFICIAL REPORT





▲NHK札幌放送局「ほっとニュース北海道」より
2020年10月23日(金)放送

2020~2021 パブリシティ

南 区

●札幌ジュニアジャズスクール「クリスマスミニコンサート」
①11:30~14:00、札幌藝術の森センターロビー（藝術の森2）。藝術の森で活動する小中生対象のピッグバンド



スクールが、企画・広報・飾り付けもスクール生が担当する演奏会を開けます。1は小学生クラス、2は中学生クラスの子どもたちが、クリスマス曲など7曲を元気いっぱいに奏でます。入場無料。☎592-4125

▲北海道新聞【朝刊】
2020年12月5日(火)掲載

2021.2.21○

第21期札幌ジュニアジャズスクールファイナルライブ

ジャズスクール1年間の活動の集大成ライブ！

▲ふりっぴー
2020年12月17日(木)掲載

卒業公演 最高のジャズを



多くの人に聴かせたい
演奏機会半減「札幌ジュニアスクール」

▲北海道新聞【朝刊】2021年2月9日(火)掲載



▲北海道新聞【朝刊】
2021年1月4日(月)、2月13日(土)掲載

●第21期札幌ジュニアジャズスクール ファイナルライブ

13:00、市教育文化会館大ホール（北1西13）。札幌藝術の森を拠点に活動する小中生対象のジャズスクール。21期生の1年の活動を締めくくる最大級ライブを開催します。前売り一般700円（当日1000円）、小中高生300円（500円）。事務局（札幌藝術の森東南課）☎592-4125

▲北海道新聞【朝刊】
2021年2月16日(火)掲載



▲STV札幌テレビ放送株式会社「TVC」より
2021年1月20日(水)～2月20日(土)まで放送

第21期 札幌ジュニアジャズスクール

■主催

札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)

■後援

北海道
北海道教育委員会
札幌市
札幌市教育委員会

■特別協賛

株式会社NTTドコモ北海道支社

■協賛

北海道エネルギー株式会社
富士ゼロックス北海道株式会社
大地みらい信用金庫
株式会社エルム楽器
有限会社福岡燃料
名鉄観光サービス株式会社
共創技建株式会社
札幌総合情報センター株式会社

■特別支援

株式会社ほくていホールディングス
札幌日信電子株式会社

■Special Thanks To...

デビッド・マシューズ、マシューズ径子 札幌ジャズアンビシャス
Solid Sounds Jazz Orchestra 箭原 顯、MIZUHO
札幌駅前通まちづくり株式会社 北海道観光推進プロジェクト「リモ旅北海道」実行委員会
わたなべ ゆうか

山口 克己、山口 雄太
岡田 善敬

まくべつジュニア・ジャズスクール／幕別町百年記念ホール(NPO法人まくべつ町民芸術劇場) 砂川キッズジャズスクール／砂川市地域交流センターゆう(NPO法人ゆう)
Mt.ようてい・ジュニア・ジャズスクール/Mt.Youtei Jr.JAZZ School 運営委員会 広尾サンタランド・ジャズスクール／広尾町教育委員会社会教育課

サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

北海道クリエイティブ株式会社 株式会社ピーアールセンター
n-foto合同会社 株式会社cloud9
株式会社ベーケン 株式会社haptics
札幌大同印刷株式会社 株式会社札幌メール・サービス
三元社印刷株式会社 びあ株式会社
白馬堂印刷株式会社 三浦印刷株式会社

サンスタッフ2合同会社
株式会社オーテック
株式会社北海道ステージアートアライアンス
株式会社北海道新聞社
札幌テレビ放送株式会社
(敬称略)

■第21期札幌ジュニアジャズスクール活動記録誌

企画・著作／札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)
製作・印刷／三浦印刷株式会社

■スクール運営・事務局

札幌芸術の森事業課
〒005-0864 北海道札幌市南区芸術の森2丁目75番地
電話 011-592-4125
公式ホームページ「SJF SQUARE」www.go-sjf.com

札幌ジュニアジャズスクール
第21期活動記録誌
公益財団法人 札幌市芸術文化財団